

「動脈硬化ドック」の流れをご紹介します。

🕒 タイムスケジュール

09:30 ● 馬場記念病院 ペガサス健診センター受付

事前に、申し込み書類をご郵送ください。当日は必要書類をご持参の上、受付へお越しください。
※時間は平均的な目安です。当日の状況によって前後します。



センター入り口

09:45 ● 着替え

更衣室にて、健診着に着替えていただきます。

10:00 ● 問診

循環器科の専門医が問診を行います。



診察室

10:20 ● 検査開始

■採血(血液検査)
採血を行い、一般的な血液検査項目を調べます。腎機能が低下している方は、造影剤を用いた冠動脈CT検査が受けられないため、腎機能については、院内の検査部で迅速に検査結果をまとめます。



検査室前

■血圧・身体測定
血圧、身長、体重、BMI、腹囲を測定します。

■ABI検査、胸部X線、心電図、尿検査、生化学検査など
検査の順番は、入れ替わることがあります。

12:00 ● ランチタイム

ランチは、院内のフードコートや院外の飲食店で、自由に召し上がっていただけます。近隣のフレンチレストランMORI(ガーデンゲリル森/JR阪和線富木駅より徒歩5分)を利用される方には、お得な割引券をお渡しています。

13:00 ● 検査開始

- 心臓超音波検査(心エコー)
- 頸動脈超音波検査(頸動脈エコー)
- 眼底・眼圧検査
- 冠動脈CT検査

15:00 ● すべての検査終了

おつかれさまでした。着替えてお待ちください。



パウダールーム

15:30 ● 検査結果のご説明

循環器科の専門医から、検査結果について丁寧に説明させていただきます。
◎この時点で、血液検査の一部や眼底・眼圧検査の結果は出ていません。
すべての検査結果は専門医がしっかり確認した後、2週間以内にお届けしています。

■動脈硬化ドック 検査項目一覧

- 血圧・身体測定
生理検査……………心電図、ABI、眼底・眼圧、視力・聴力、呼吸機能、心エコー、頸動脈エコー
放射線科検査……………胸部X線(2方向)、冠動脈CT
尿検査……………尿半定量、尿比重、尿沈渣
生化学検査(脂質、糖尿、肝臓、腎臓、膵臓など)
血液学検査(貧血など)…血液一般・血液像
血清学検査……………CRP、血液型(初回のみ)
精神健康……………(問診票)

特集

動脈硬化 ドック

循環器科部長からのメッセージ

心臓病を予防するために、自分の動脈硬化の状態を知っておきましょう。

自覚症状がないまま進行し、ある日突然発作に襲われる心筋梗塞や狭心症。こうした虚血性心臓病の多くは、動脈硬化が進むことによって発症します。動脈硬化とは、加齢とともに動脈の壁が厚くなったり、硬くなったりして、血管が狭くなり、血液の流れが悪くなった状態です。心臓をとりまく血管(冠動脈)が動脈硬化になると、十分な酸素や栄養素を心筋に供給できなくなり、虚血性心臓病を引き起こすのです。

心臓病を予防する第一歩は、自分の動脈硬化の状態を

正しく知ることです。当科では、動脈硬化を調べるために必要な検査メニューを組み立て、ペガサス健診センターと協力して「動脈硬化ドック」を実施しています。動脈硬化が気になる方がいらっしゃいましたら、ぜひ一度、動脈硬化ドックを受けてみませんか。検査結果については、私たち循環器科の専門医が丁寧に説明させていただきます。また、より精密な検査や治療が必要な場合も、当科で責任を持って対応いたします。



馬場記念病院
循環器科部長
山下 啓

患者さまへ

我々循環器科では、お一人おひとりに精一杯の思いやり医療を行いたいと考えています。外来診療ではお待たせすることもあるかと思いますが、診療においては、どの

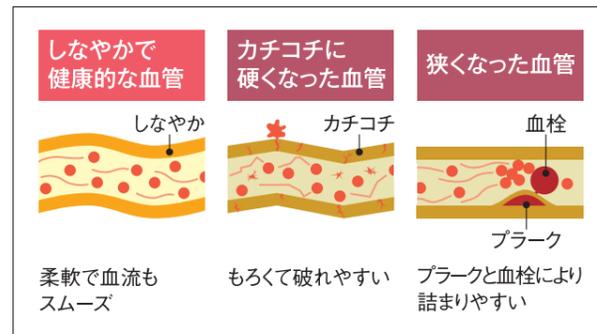
医療機関よりも、患者さまの不安や苦痛を取り除けるよう、一層努力していきます。患者さまにご満足いただけるよう、日々の勉強を怠らず、質の高い医療を提供していく所存ですので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



「動脈硬化ドック」で何がわかる？ ペガサス健診センターの**本田医師**が説明します。

01 動脈硬化ドックは何を調べるのですか。

簡単にいうと、血管の老化を調べる検査です。動脈は新鮮な血液を、心臓から送り出す血管で、もともと弾力性に富み、血液がスムーズに流れます。しかし、加齢や生活習慣の乱れにより、血管が硬くなり、内壁にコレステロールなどが溜まると、血液の流れが悪くなってしまいます。この状態が動脈硬化です。動脈硬化が進行すると、血管が細くなり、ついには詰まってしまい、その先にある心臓、脳、腎臓などに大きな損傷をもたらします。動脈硬化の進行を知ることは、心臓病だけでなく、脳梗塞や腎不全などを予防するためにも大切な心がけです。



健康な血管と2種類の動脈硬化

02 動脈硬化ドックは、どんな人におすすめの検査ですか。

動脈硬化は加齢に伴い、誰でも進行します。但し、加齢だけでなく、生活習慣の善し悪しが、動脈硬化の進行に影響を与えることがわかっています。たとえば、血液中の中性脂肪やLDLコレステロール(悪玉コレステロール)が基準より高い人、血糖値が高い人、高血圧の人は、動脈硬化の進行が早くなるリスクがあります。また、喫煙する人も要注意です。喫煙によって血圧が上昇し、動脈硬化を促進させます。このような生活習慣があてはまる人は、動脈硬化ドックを受けることをおすすめします。その他、ご家族に狭心症や心筋梗塞、脳卒中などの既往のある方がおられる場合は、念のために、動脈硬化ドックを受けるといいでしょう。

03 動脈硬化ドックには、どんな検査がありますか。

主な検査について、簡単に説明していきましょう。

【ABI検査(足関節上腕血圧比)】

足の動脈の狭窄(狭くなること)や閉塞(詰まること)を調べる検査です。上腕と足首の血圧を測定し、比較することで足の動脈の異常がわかります。普通は足首の血圧の方が高いのですが、動脈硬化が進行していると、足首の血圧が反対に低くなります。

【頸動脈超音波検査(頸動脈エコー)】

頸動脈は、首の左右にあって脳に血を送る血管です。人間の体の表面に一番近くにある太い血管で、検査しやすい動脈ともいえます。この頸動脈に超音波プローブ(※)をあてて、血管壁の厚みを調べます。血管の壁は外膜、中膜、内膜の3つに分かれています。そのうちの中膜と内膜の厚みで動脈硬化を診断します。

※超音波プローブ(探触子)が超音波を発生し、はね返ってきた超音波を探知します。



頸動脈超音波検査(頸動脈エコー)

【心臓超音波検査(心エコー)】

胸の上に超音波プローブをあて、心臓の動きをリアルに把握する検査。心臓の大きさ、形だけでなく、血液の流れる速度や方向もわかります。超音波検査は痛みを伴うこともなく、人体への影響も少ないことから、安心して検査を受けていただけます。

【眼底検査・眼圧検査】

人の体の中で唯一、直接に血管を観察できるのは、網膜です。眼底検査ではその網膜を見て、動脈硬化や糖尿病、高血圧などを判定します。眼圧検査は、眼の柔らかさを測定します。当院ではそれらの検査データを地域で契約を結んでいる眼科の先生に送り、判定していただいています。

【冠動脈CT検査】

冠動脈CT検査は、心臓をとりまく冠動脈を見て、血管が細くなっている場所や詰まっている場所を見つける検査です。点滴で造影剤を注射し、体外からX線を照射して、撮影した体内の画像をコンピューターを使って立体的に見たり、血管の状態を詳しく検査します。



冠動脈CT検査

04 馬場記念病院の動脈硬化ドックの特徴は？

循環器科の専門医による冠動脈CT検査を行っていることです。冠動脈CT検査では、画像を鮮明に映し出すために造影剤を用いますが、この造影剤は少なからず患者さまの体に負担を与えます。そこで、専門医がつきっきりで見守り、放射線技師、看護師と緊密に連携しながら、安全に検査を行っています。このように万全の体制を整えていることもあり、遠方から動脈硬化ドックを受けにこられる方もいらっしゃいます。

05 動脈硬化ドックで、もしも異常が見つかったら？

循環器科をはじめ、各診療科の外来を受診していただき、精密検査や必要な治療をさせていただきます。通常、馬場記念病院の外来を紹介状なしで受診される場合、特定療養費として5,400円(税込)をご負担いただいています。しかし、ペ

本田医師からのメッセージ



ペガサス健診センター
内科医 本田 博

高齢化の進展に伴い、60代は もちろん、「70代で現役」という人も珍しくなってきました。そういう元気な方が、定期的に動脈硬化ドックをはじめとした人間ドックを受けることで、病気を早く見つけ、大事に至らないうちに治療したり、生活習慣を改善することができます。近年は医療機器の性能も飛躍的に向上し、少ない体の負担で高度な検査を行うことができます。いつまでも健康で暮らせるように、定期的な健診を心がけてください。

山下医師からのメッセージ

動脈硬化ドックの検査メニューを組み立てる上で、とくにこだわったのは冠動脈CT検査を取り入れることでした。造影剤のリスクは伴いますが、CT検査をすれば冠動脈の状態を明確に判定できます。実際にこの検査で異常が見つかり、循環器科で心臓カテーテル検査・治療を行ったケースもいくつかあります。冠動脈の狭窄は、一般的な健診の心電図検査だけでは、なかなか発見できません。気になる方はぜひ動脈硬化ドックを受けることをおすすめします。

ガサス健診センターで紹介状をご用意するので、特定療養費のご負担は不要です。また、患者さまが他の病院の受診を希望される場合も、当センターで紹介状をご用意させていただきます。

06 動脈硬化以外にも調べたいときは？

気になる検査についてあらかじめ教えていただければ、オーダーメイドで検査メニューを組み立てます。患者さまのなかには、脳ドックと動脈硬化ドックを組み合わせ、1日コースにされる方もいらっしゃいます。